



# 優秀賞

(総合部門)

タイトル RのバルコニーとRの壁で一新した築30年の週末住宅

タイプ 持家一戸建

講評

広々とした自由な形のバルコニーは週末住宅ならではの爽快感がある。床材・高さとも室内と揃えているので、圧倒的な開放感と方向性を生んでいる。デザインも内外で呼応させたため、自然に溶け込むような雰囲気である。

リフォーム前後の写真

①



リフォーム前



②



⑤



⑥



③



④

## リフォームの動機 / 設計・施工の工夫点 / 施主の感想 など

### 《リフォームの動機》

- ・ 子供の手が離れたので築30年、10年以上使っていない山荘を手直して夫婦の週末住宅にしたい。

### 《施主の感想》

- ・ バルコニーまで続いて見えるので、とにかく広く感じる。
- ・ すぐにバルコニーに出たくなる。
- ・ 食事もバルコニーで食べる事が多く、同じオムレツでも美味しく思う。

### 《設計の工夫点》

- ・ 一般的な間取りを、週末住宅らしい気持ちの良い空間に。
- ・ 南側に別荘が建ったので、新しい視界を求めて南西にRのバルコニーを張り出した。
- ・ 室内にも、バルコニーと呼応するRの壁を新設し、床材を室内からバルコニーの先まで南西に向かって貼り、視線が自然にそちらに向くようにした。
- ・ 淡い黄色のRの壁で、視界を変えると共に、室内の雰囲気大きく変えた。

特に配慮した住宅性能など：耐震補強 省エネルギー バリアフリー 住む人の健康 その他（ ）

### データ

所在地	長野県北佐久郡	構造 / 築後年数	木造 / 30年
該当工事面積	71 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	360 万円
居住者構成	2 人 (大人 15歳以上)	2 人 (子供)	人) ベット
設計者	(有)天沼白川建築設計事務所	担当者	天沼 啓子
施工者	(株)友伸建設	担当者	木村 光慶

## リフォーム前

## リフォーム後

